

第四回ハナショウガ(ミニ)研究会

日時：2009 年 8 月 20 日(木)

場所：近畿大学農学部 211 教室(〒631-8505 奈良市中町 3327-204)

Tel & FAX 0742-43-7415(北山研究室直通)

<http://nara-kindai.univ.jp/01gakubu/access.html> (近畿大学農学部アクセス)

<http://nara-kindai.univ.jp/03campuslife/bus.html>(バス時刻表) 富雄発 9:58

(総司会：北山隆)

I. 研究会幹事挨拶(開会)・連絡・報告(10:30～10:45) 北山 隆 (近畿大学農学部)

II. 研究課題紹介 10:45～14:45

近畿大学農学部・北山グループ 10:45～11:45 (発表 10 分間 質疑 5 分間)

(座長：中尾圭佑(修士 1 年)・川畑元気(修士 1 年))

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| 栗田正崇(M2) | 酸化型ゼルンボンへの窒素導入と分子内渡環反応検討 |
| 坂本慶太(B4) | 渡環反応を利用したアルカロイド様ゼルンボン誘導体の合成研究 |
| 太田佐昌(M1) | 「森の香り」を有するゼルンボン誘導体の光学分割 |
| 生駒恵・斉藤あゆみ(B4) | ゼルンボン誘導体の合成研究 (5 分×2) |

昼食 11:45～12:50 (ショートトーク 1 分間 12:10～12:30 (PP1 枚) (A-1～A-7→B-1～B-10))

長浜バイオ・河合グループ 12:50～13:40

(座長：栗田正崇(修士 2 年))

- | | |
|----------|-------------------------------|
| 山田健太(M1) | 微生物変換による光学活性ゼルンボン誘導体の合成(20 分) |
| 堀井直孝(M1) | 水溶性 Zerumbone 誘導体の微生物変換に関する研究 |
| 岸田祐樹(B4) | アミノゼルンボンの微生物変換 |

京都大学農学部・村上グループ 13:45～14:15

(座長：西川陽大(修士 1 年))

村上明 (発表代理：大西康太 M2)) 動物と微生物におけるゼルンボンの標的分子(30 分)

近畿大学農学部・内海グループ 14:15～14:30

(座長：松本信之(修士 2 年))

岡本尚(D2) ハナショウガ由来生合成関連遺伝子群の単離と機能解析

大洋香料株式会社 14:30～14:45

(座長：太田佐昌(修士 1 年))

平瀬創太 各種ショウガの香気成分

III. ポスター発表 14:50～16:20

コア発表時間 ポスターA (14:50～15:35) ポスターB (15:35～16:20)

- 北山 G： A-1.松本信之(M2)、A-2.川畑元気(M1)、A-3.中尾圭佑(M1)、A-4.西川陽大(M1)、A-5.瀬嶋真士(B4)
A-6.藤井健二(B4)、A-7.吉田恭子(B4)、A-8.生駒恵(B4)、A-9.斉藤あゆみ(B4)
- 河合 G： B-1.小杉公宏(B4)、B-2.田中達也(B4)、B-3.豊田安貴(B4)、B-4.中田康介(M2)、B-5.松浦怜(M2)
B-6.山本麻友(M1)、B-7.金正安友武(B4)、B-8.伊藤晴菜(B4)
- 村上 G： B-9.大西康太(M2)、B-10.尾崎伸悟(M1)

IV. 閉会の辞 宮脇英昭 (大洋香料株)

V. 情報交歓会(奈良市内) 18:00～ 近大発 17:13